

いろんな鬼見つけた こどもの日わくわくイベント

こどもの日わくわくイベントは5日、鬼の館で開かれました。親子で鬼に親しんでもらおうと、毎年開催している同イベント。鬼の面に色を塗ったり、きらきら光る風船に思い思いに妖怪の絵を描いたり、鬼剣舞の装束を身に付けたりと多彩なイベントが催され、たくさんの家族でにぎわいました。

鬼の面作りに挑戦した菊池飛奈さん(金ヶ崎第一小5年)は「初めて作ったけれどきれいに作ることができた」と笑顔で話していました。

自分で作った鬼の面に、好きな色を塗る子どもたち



外国人の観光客に外国語で観光案内を行うO・M・O・T・E・N・A・S・H・Iサポーターの小学生たち

外国語でおもてなし 北上展勝地さくらまつり

北上展勝地さくらまつりは、4月10日から5月6日まで行われました。

今年は、27年度インターナショナルスクール事業の修了生が外国から訪れた観光客をもてなすため、O・M・O・T・E・N・A・S・H・Iサポーターとして観光案内ボランティアを務めました。また、北上鬼剣舞連合会が東日本大震災犠牲者への哀悼の舞を行い、復興を祈願。そのほか、遊覧船や観光馬車などさまざまなイベントも行われ、たくさんの人が春を満喫していました。

農業を楽しく学ぼう きたかみ農楽校

(一財)きたかみ地域振興財団が主催する「きたかみ農楽校」の入校式は4月21日、ふるさと体験館「北上」で行われました。農業を学ぶ機会の提供と、地域農業に関わる「農業サポーター」の育成がねらいで今までに230人以上が受講。今年度は、農業に関心のある市民11人が集まりました。

受講者を代表して、高橋重安さん(69歳・上江釣子)が「先輩たちのように、一人前に野菜づくりができるように頑張ります」と誓いの言葉を述べました。

受講者を代表し「誓いの言葉」を述べる高橋さん



おに丸くんも参加して行われたテープカット

旬の味シーズン到来 アスパラガス出発式

28年産JAいわて花巻アスパラガス出発式は6日、アスパラガス選果場(和賀町煤孫)で行われました。

式には生産者など約80人が出席。いわさき認定こども園の園児によるわんこダンスが披露された後、出荷するアスパラガス50ケース400kgをトラックへ積み込みテープカットで出荷を祝いました。式終了後にアスパラガスの試食が行われ、参加者はみずみずしい旬の味に舌鼓を打っていました。アスパラガスは、9月末まで県内の青果市場や関東へ出荷されます。

迅速な判断で人命救助 消防業務一般協力者表彰

北上地区消防組合は17日、迅速で的確な判断で人命を救助した三橋漁親会(及川文幸会長)に対し、消防業務一般協力者として感謝状を送りました。

1日午前11時30分ごろ、立花10地割地内で女性が北上川に転落し流される事故が発生。さくらまつり期間中の観光遊覧船を運行していた同会員の伊藤文夫さん、伊藤克夫さん、及川清智さん、及川篤志さん、同協力員の橋本寿恵さんは、川の中にいる女性を見つけ、即座に船に引き上げ救助しました。

「良い条件が重なり幸いに救助できて良かった」と話した三橋漁親会の皆さん



桜満開！笑顔満開！ 第2回えぶりこすず桜まつり

第2回えぶりこすず桜まつりオープニングセレモニーは4月24日、広表橋東側の和賀川グリーンパーク駐車場で行われました。わがの里保育園児がかわいらしいお遊戯を、谷地鬼剣舞が勇壮な舞を披露。参加者は観桜ウオーキングや餅まきなどのイベントを楽しみました。5日までのまつり期間には、スタンプラリーや写真コンテストも開催。同地区には、約6kmの遊歩道に開花時期の違う約600本の桜が植えられ、清水とともに長い期間景観を楽しむことができます。

わがの里保育園の園児によるお遊戯「イヤ！まとい節」



スピード感あふれる舞でたくさんの神楽ファンを魅了する黒森神楽

まつりでまちおこし 第2回国見山まつり

第2回国見山まつりは3日、如意輪寺本堂で行われました。

同まつりは、地域の活性化と歴史遺産の伝承を目的として、北上市地域づくり総合交付金を利用し昨年からの開催。国指定重要無形民俗文化財の黒森神楽(宮古)が「清祓」「柵葉」「松迎」「山の神舞」「恵比寿舞」の5演目を披露し、集まった神楽ファンを魅了していました。菊池純子さん(里分)は「スピードがありとても素晴らしかった」と公演を堪能していました。



わんこダンスで希望郷いわて国体・希望郷いわて大会をPRするそばっちょとおもっちょ

新緑あふれる夏油へ 夏油高原新緑まつり

夏油高原新緑まつりは14日・15日の両日、夏油高原スキー場で行われました。まつりには2日間で約4,900人の観光客が訪れ、展望台からの360度に広がる眺めやゴンドラ遊覧、音楽や鬼剣舞のステージショーなど多彩なイベントを堪能。県内外から40の手仕事作家が集結した展示販売「夏油てしごといち」も同時開催され、たくさんの人でにぎわいました。

ゴンドラ遊覧を楽しんだ熊谷繁弘さん(58歳・一関市)は「緑の色がきれいで感動した」と話していました。